

平成26年度  
「いのちの授業」報告書



平成27年4月  
NPO 法人がんサポートかごしま

平成26年度「いのちの授業」実施校一覧

NO	小学校名	実施日	時間		メイン	サブ	担任名	学級数	児童数	学校住所	電話	FAX
1	南小	10/29 (水)	9:40~	1組	三好	野田	はまうず	3	29	東郡元町13-22	253-5304	253-5389
			10:40~	2組	三好	堂蘭	園田		29			
			11:35~	3組	三好	野田	赤崎		29			
2	吉野東小	11/4 (火)	8:45~	1組	野田	三好	酒匂	4	32	吉野町5968-1	244-3881	244-3882
			9:40~	2組	三好	野田	安満		32			
			10:40~	3組	野田	三好	上山崎		32			
			11:35~	4組	三好	野田	森園		32			
3	伊敷台小	11/19 (水)	10:45~	1組	三好	堂蘭	稲田	3	33	伊敷台4丁目20-1	229-0181	229-0881
			11:40~	2組	野田	堂蘭	折田		33			
			9:45~	3組	堂蘭	三好	前田		33			
4	羽月小	11/7 (金)	10:45~	1組	堂蘭	野田	もとやまさとし	1	27	伊佐市大口下殿531	0995-22-0271	22-0983
5	羽月西小	11/11 (火)	9:35~	5・6年生	堂蘭	野田	高風	1	3	伊佐市大口田代277-1	0995-28-2002	28-2052
6	曾木小	11/28 (金)	10:45~	1組	福田	野田	下別府	1	10	伊佐市大口曾木1753	0995-25-1152	25-1162
7	本城小	12/12 (金)	9:40~	1組	石窪	野田	前田ちえ	1	18	伊佐市菱刈南浦3449	0995-26-0054	
8	田中小	11/26 (水)	5年生のみ	1組	高橋	堂蘭	上片平	1	20	伊佐市菱刈田中1011	0995-26-0029	26-5018
9	湯之尾小	12/9 (火)	10:35~	5年	園田	野田	森川	2	18	伊佐市菱刈川北2463	0995-26-0114	26-5019
			11:30~	6年	園田	野田	坂上		8			
10	蓬原小	11/5 (水)	11:40~	1組	三好	野田	こだま	1	13	志布志市有明町蓬原815番地	475-0102	475-0236
11	菱刈中	9/24 (水)	10:45~	1組	三好	野田	高木	2	34	伊佐市菱刈前目2697	0995-26-0047	26-5025
			11:45~	2組	三好	野田	今村		32			
12	伊敷台中	10/14・15 (水・木)	9:50~	3年	野田	三好	中島、渡辺、山崎	5	196	伊敷台1-3-1	228-8114	228-8412
13	要小	12/15 (月)	11:30~	2組	三好	なし	松並	2	47	豊島区要町2-3-20	03-3956-8151	03-3959-9602
14	大口東小	1/14 (水)	14:25~	1組	松崎	野田	香川ゆみこ	1	15	伊佐市大口目丸1286-2	0995-22-0263	22-0251
15	西陵小	1/21 (水)	11:30~	1組	石窪	三好	みつお	3	37	西陵1-11-1	281-4600	281-4601
			9:35~	2組	石窪	三好	はまだ		38			
			10:35~	3組	三好	石窪	大久保		37			
16	中洲小	1/23 (金)	10:35~	1組	高橋	堂蘭	原口	2	30	上之園町28-1	253-9181	253-9182
			11:30~	2組	高橋	堂蘭	松崎		29			
17	一倉小	1/27 (火)	13:55~	5・6年生	三好	堂蘭	後藤	1	8	喜入一倉町5335	345-0451	345-0459
18	隈之城小	1/30 (金)	14:15~	1組	三好		下川	3	39	薩摩川内市 隈之城町1392-1	23-2604	22-0581
				2組	野田		西口		38			
				3組	園田		福田		39			
19	石谷小	2/3 (火)	9:50~	1組	福田	堂蘭	山田	2	26	石谷町1360	278-1008	278-4597
			10:50~	2組	堂蘭	福田	伊藤		26			

20	大口小	2/4	(水)		1組	野田	松崎	有村ひとし	2	29	伊佐市大口里1859	0995-22-0349	22-6244
					2組	松崎	野田	栄留ゆか		28			
21	川内南中	2/6	(金)	13:55~	2年2組	野田		鶴木志織	3	35	薩摩川内市平佐町985	0996-23-4602	0996-25-0582
				13:55~	2年5組	堂藺		古屋敷章		34			
				13:55~	3年2組	三好		竹之内真奈美		37			
22	伊敷中	2/13	(金)	14:10~	1組	野田		篠原浩司	6	37	下伊敷1丁目11-1	226-0522	226-0523
				14:10~	2組	三好		永江のぞみ		36			
				14:10~	3組	堂藺		坂元さり		37			
				15:10~	4組	野田		斎藤よう貴		37			
				15:10~	5組	三好		増田千星		37			
				15:10~	6組	堂藺		古牧伸朗		36			
23	川上小	2/16	(月)	9:50~	1組	三好	野田	生田	3	31	川上町322番地	099-243-0576	099-243-7705
				10:50~	2組	野田	三好	石井		30			
				11:45~	3組	三好	野田	長倉		29			
24	福平小	2/25	(水)	8:45~	1組	野田	三好	仲村	4	38	平川町819-3	261-6624	099-261-6671
				10:40~	2組	野田	野田	荻		38			
				9:40~	3組	福田	福田	今井		39			
				11:35~	4組	三好	野田	鮫島		38			
25	盈進小	2/24	(火)	10:40~	1組	野田	三好	岡留	2	40	薩摩町宮之城屋地1546-3	0996-53-1588	0996-53-1861
				11:35~	2組	三好	野田	外		40			

64 1808

● 対象→小学校高学年（5・6年生）中学校（1年～3年）を対象

- 【鹿児島市】 : 南、西陵・伊敷台・吉野東・大龍・中洲・石谷・福平・皇徳寺・  
 瀬々串・喜入・小山田・一倉・川上小  
 伊敷台・伊敷中 **14小学校／2中学校**
- 【薩摩川内市】 : 隈之城・永利・盈進小／川内南中 **3小学校／1中学校**
- 【伊佐市】 : 羽月・羽月西・曾木・本城・田中・湯之尾・大口東・大口小  
 菱刈中 **8小学校／1中学校**
- 【志布志市】 : 蓬原小 **1小学校**
- 【鹿屋市】 : 寿小 **1小学校**
- 【東京都豊島区】 : 要小学校 **1小学校**

小学校28校、中学校4校

**合計3, 433名**

2010年度～2014年度

■アンケート名：

児童・生徒を対象にした「いのちの授業」実施によるがんに対する意識調査

■アンケート実施の目的：

「いのちの授業」を実施することで、対象の学童にどのような変化があるのかを調べることがを目的とした。

■アンケート実施日程：

平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月

■実施校：

別紙の「平成 26 年度いのちの授業実施校一覧」を参照  
(伊敷中学校はアンケート形式が違うため除く)

■実施人数：

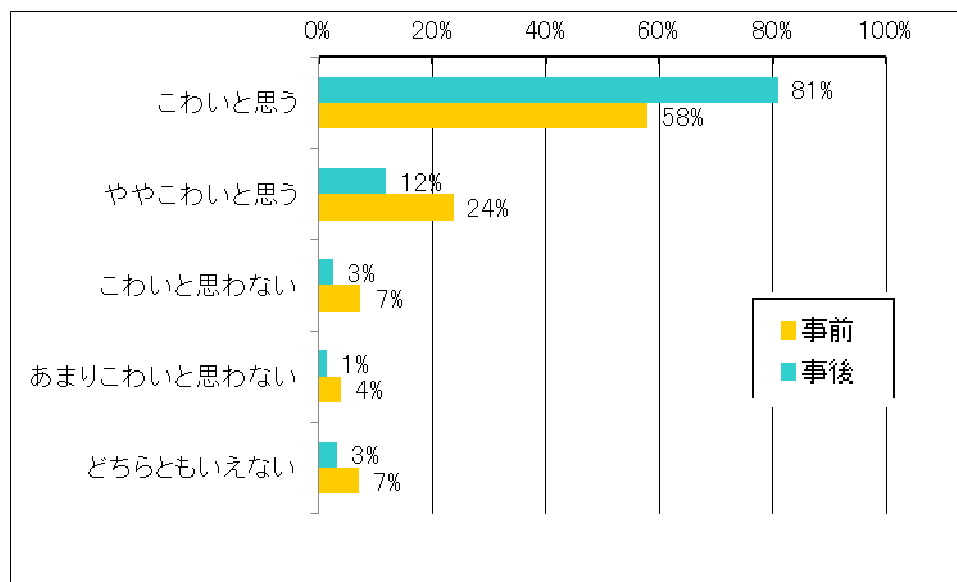
1,588 名 (対象：小学生 1,220 名 中学生 368 名)

■実施方法：

担任教諭より教室にて無記名・記述式にて実施。事前アンケートは冊子でがんの知識を学ぶ前に実施。事後アンケートは、授業実施から 1 週間後に実施。

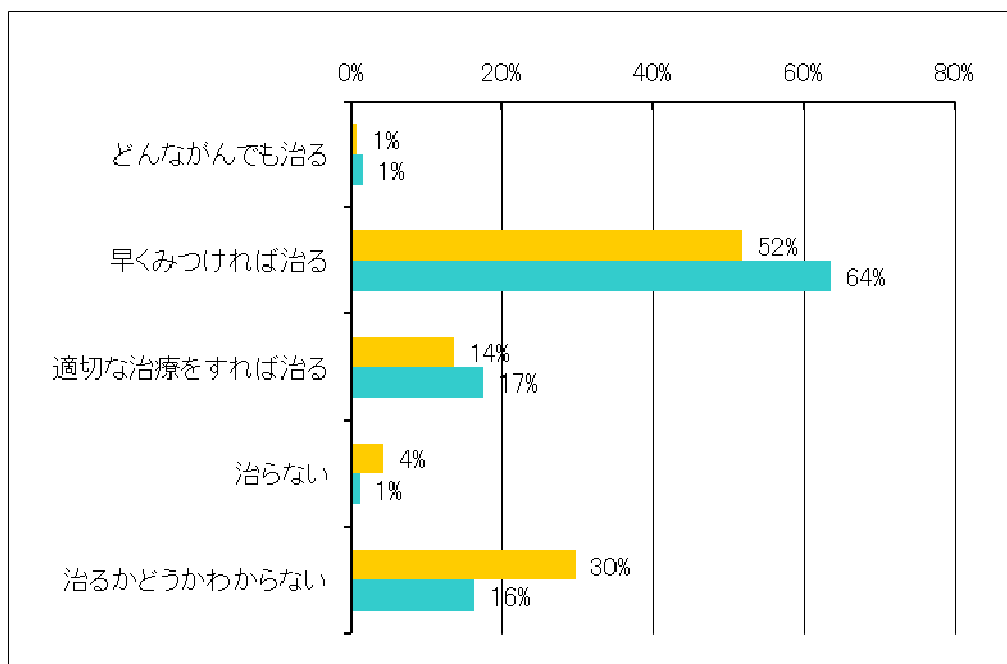
## ■あなたはがんをこわいと思いますか

授業をする前には、がんを「こわいと思う」と答えていた学童が81%いたが、授業後には58%に減った。前もってもっていた「がん＝死、治らない」というイメージが、比較的元気ながん患者の訪問により、イメージが変化したものとする。



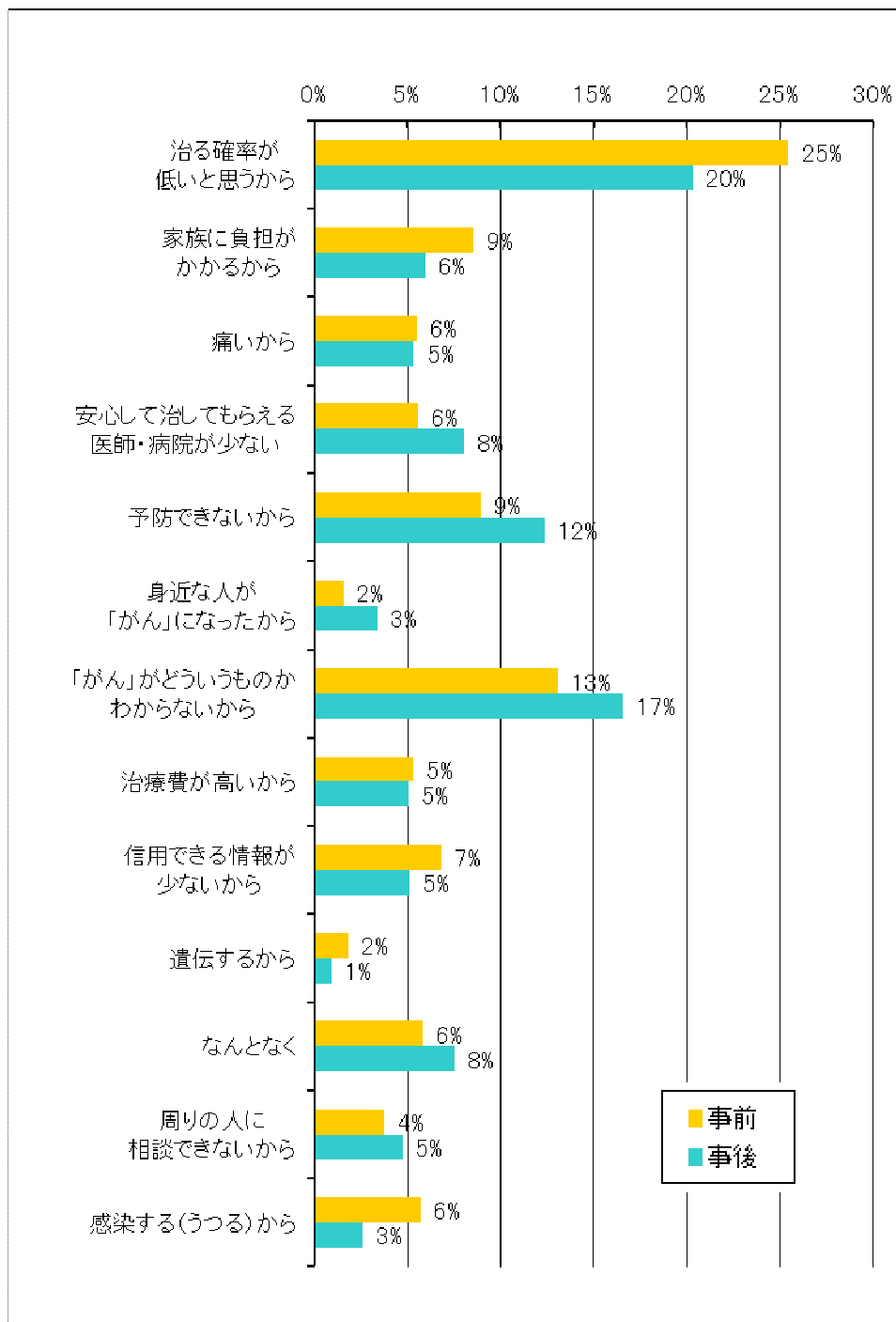
## ■がんはなおると思いますか？

授業をする前には、「早くみつければ治る」は52%であったが、授業後は62%に割合があがった。授業の中で「がん検診」について触れることが多かったこと、早期発見の体験を聞いたことも影響していると思われる。



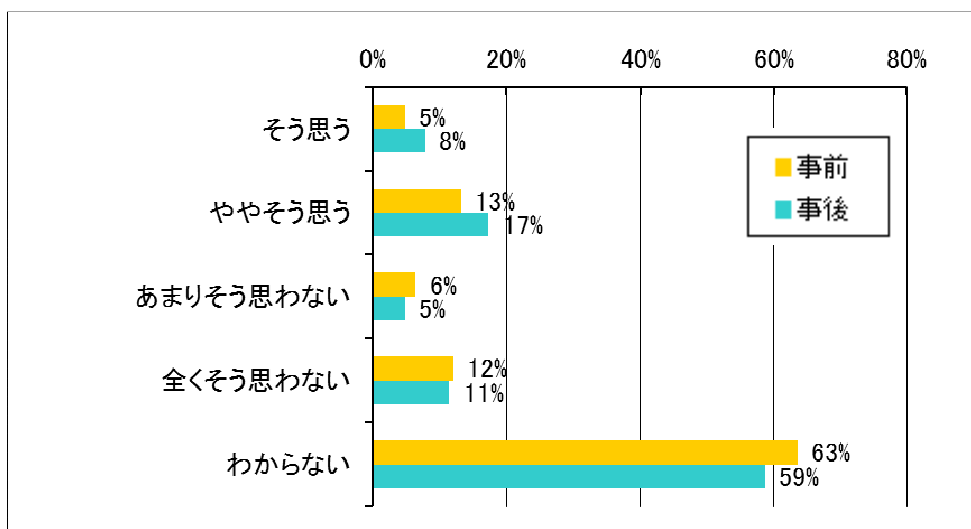
■**がんをこわいと思ったことがある場合、なぜこわいと思うのですか？**

授業をする前には「治る確率が低いと思う」という割合は25%だったが、授業後は20%と変化が見られる。前述にもあるように、がん患者が元気に暮らし働いているという話を聞いてイメージが変化したものと思われる。「家族に負担がかかる」という割合が増えているのは、メッセージとして「家族のサポートを受けて前向きになれた」という話を入れていたからだと思われる。



■あなたは、将来がんにかかると思いますか？

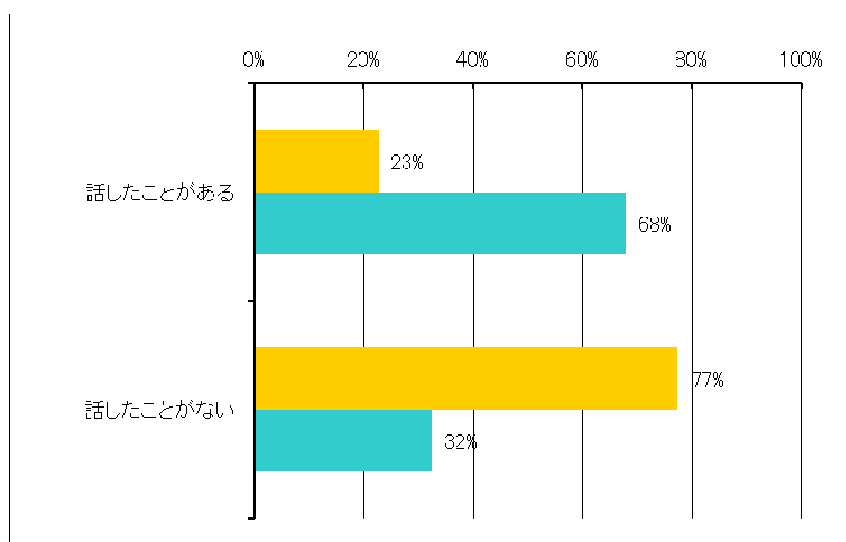
「そう思う」の割合が5%から8%にあがり、「ややそう思う」が13%から17%へと変化が見られた。少しの割合ではあるが、「がん」という病を自分のこととしても考えてくれたことが見受けられる。



■がんのことについて、話をしたことがありますか？

授業の前に「がんのことを話したことがある」は23%と低い割合であり、家庭であまり「がん」のことを話す機会はないことが伺える。話した内容については「身近ながんの人の話」や「テレビをみていて」という回答が多くみられた。

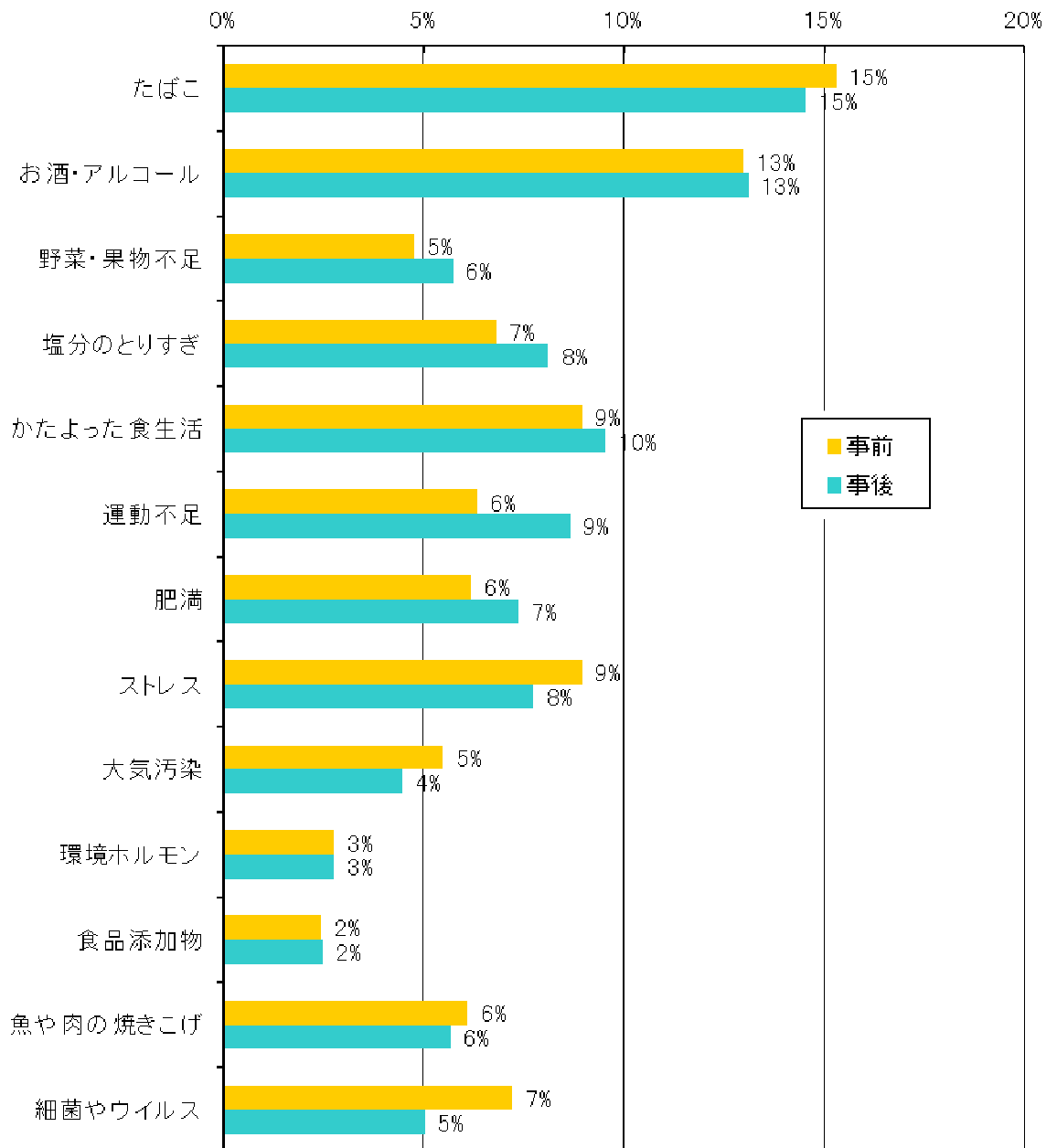
授業のなかで「誰かに今日の話を伝えるお願い」をしていることもあり、授業後は68%の学童が家庭で「がん」のこと、「いのち」のことについて話をしてくれている。親に「たばこを止めて」や「がん検診」を受けてという話もしており、親への啓発にもつながったとみられる。



■がんの原因になると思うものをすべて選んでください(複数回答可)

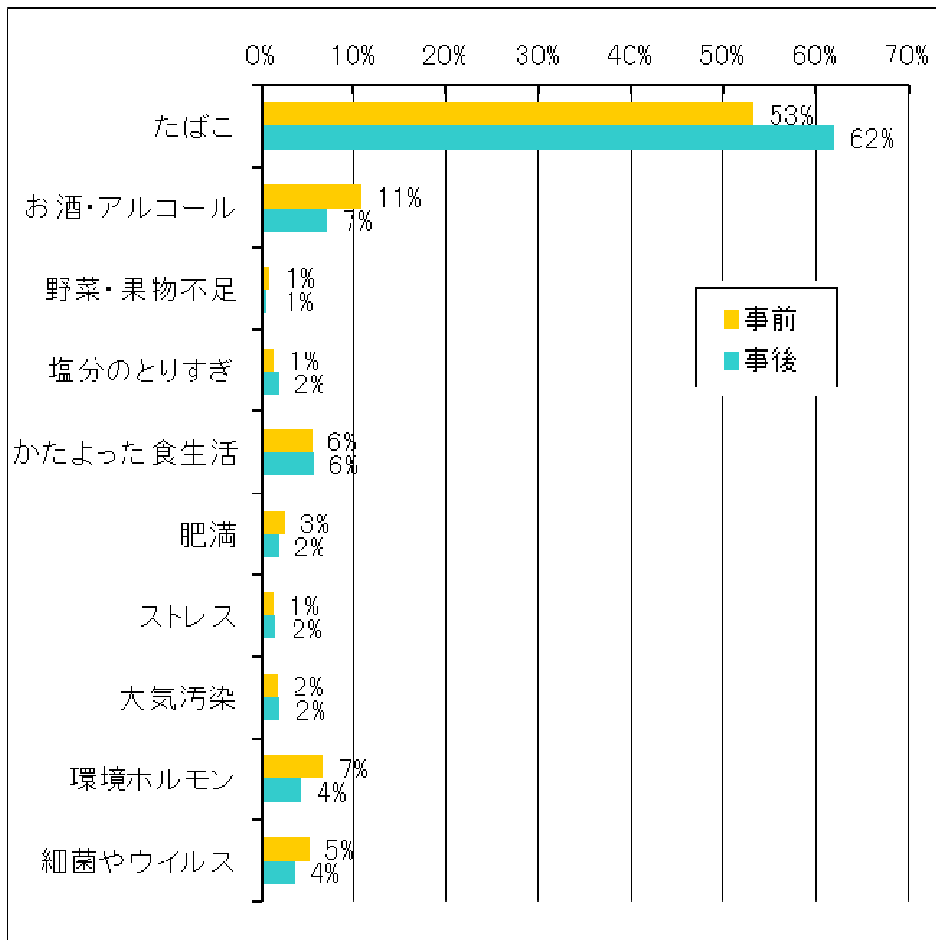
授業前から「たばこ」や「お酒」「ストレス」などについてはよく理解されているが、「野菜・果物不足」などについては学んでいないようだ。こういった原因については、担任から冊子を使用し、教えてもらっているが、あまり時間を取れなかったこともあり、知識がぐんと向上したという結果にはならなかったようだ。





■その中で、がんの原因として最も影響が強いと思うものを1つ選んで選んでください

授業前から「たばこ」の害が「がん」の原因として影響が強いことは知識として持っている。授業の中で「最初の1本を吸わないで」という話もすることから、割合が53%から62%にあがる変化につながっている。



## 感想文抜粋（小学校）

### 【がんの知識のこと】

- ・この授業でがんのイメージがとても変わりました。がんは発症すると治らないと思っていたけれどがんは治ると聞いてとてもびっくりしました。がんになるのはお年寄りだけでなく若い人、子どもでもなることにびっくりしました。
- ・がんという病気の恐ろしさや命の大切さ、もしがんになったときの向き合い方を学ぶことができました。
- ・がんになって抗がん剤治療をして、髪の毛が抜けている人がいてもかわいそうとは思わず頑張ると思いたいと思います。
- ・今までのがんのイメージはずっと入院するのかと思っていたけど治療しながら普通の生活ができるんだなと思いました。
- ・がんのことを知ってがんはこわいと思いました。お酒を飲まなくてもたばこを吸わなくてもがんになることを知ったからです。
- ・「いのちの授業」を聞いてがんはいつなるか分からなくて身近にあるものなんだなと思いました。がんは早期発見が大事なんだと思いました。
- ・がん患者さんはもっと暗い人のようなイメージがあったけど、前向きに目標を持って生きているんだなと思いました。

### 【いのちのこと】

- ・決して希望を捨てずに病気と闘う人がいることを知った。どんなことにも決して希望を捨てないであきらめない心を持って生きたい。
- ・上水流さんの「普通に暮らせることが一番の幸せ」というところがとても心に残りました。ぼくたちは普段「普通」という言葉を使っているけれど、どれだけその普通ががん患者さや他の患者さんにとって幸せかとても実感しました。
- ・今日は命のバトンをもらいました。これからは命を無駄にしないように一生懸命頑張っていきたいと思います。
- ・この授業がある前は平気で「死ね」と使ったりしていました。ですがこの授業でこのような言葉は本当に相手を殺すかもしれない。だからこのような言葉は二度と使ってはいけないと思ったから人を追い詰めるような言葉は一生使わないようにしたいです。
- ・「死」という言葉を軽く考えていた自分に気付くことができました。命はもっと尊いものであることをしっかり心に留めておきたいと思います。
- ・今日の授業で改めて「命」の大切さについて考えられたし、感じられました。生きたくても生きられない人、普通にしていることができない人がたくさんいることを忘れずにこれからは一つ一つを大切に生きていきたいです。
- ・上水流さんの手紙の中には、「生きているだけで金メダル」という言葉があります。ぼくはどんなに苦しくてもあきらめなかった上水流さんみたいにぼくもあきらめない気持ちを持ちたいです。

## 感想文抜粋（中学校）

### 【がんの知識のこと】

- ・この授業を受ける前は「がん」治療しても治らないとてもこわい病気だと思っていました。今でもこわいという気持ちは変わりません。でも早く見つければ治るという「希望」があることを知りました。
- ・がんは髪の毛も抜けるし、苦しいなど何一ついいことはないと思っていたけど今日の話聞いて学べることも多いんだなと思いました。
- ・TVや本で見たり聞いたりするよりも実際にがんになられた患者さんの話を聞いた方がわかりやすかったし、本当はどのように思っていたかなど絶対にTVや本では見れない聞けないようなことがたくさんわかりました。
- ・がんは一回かかるとずっと付き合っていくといけないということを知りました。がんは身近な病気であるということを理解し日頃的生活習慣を見直すことが大切だと思います。

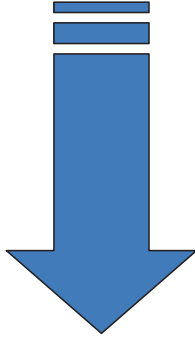
### 【いのちのこと】

- ・今まで悲しいニュースを見ても何も思わなかったけれど命の大切さがわかって悲しいニュースを見るとなんでこんなことをしたんだ命がもったいないと思いました。これからは命を大切にしたいと思います。
- ・今まで私の中でいのちっていうものは「目に見えなくて死ぬときは一瞬でパッと消えちゃうもの」と軽く考えていました。分かるまで「いのち」っていうものを深く考えてみようと思います。
- ・私は「いのちの授業」で命は大切にしないといけないなと思いました。私も死にたいと思ったことがあります。でも生きてくても生きられない人がいて、もし自分がそんなときに自殺とか聞いたら命がもったいないと思うなと思いました。
- ・もしも死にたい、生きてくれないと「生」ではなく「死」を考えたときは三好さんが教えてくれた通り誰かに助けを求めます。
- ・私は、この「いのちの授業」をうけて学んだことが3つあります。一つ目は「命を大切にする」、二つ目は「周りの支えてくれる人たちを大切にする」三つ目は「自分を大切にする」です。
- ・私は「命のバトン」をパスされました。だからどんなにつらいことも悲しいことも乗り越えていこうと思います。
- ・友達に「死ね」と言うことが時々あるので「死ね」という言葉を使うのではなく友達を大切にしていきたいと思いました。
- ・「あなたはあなたのままでいい。生きていだけで金メダル」この言葉は私の中ですごくあたたかい気持ちになれる言葉でした。
- ・どんなときでも絶対に一人ではありません。必ず味方がいます。だから決して自分一人とは思ってこまないことが心の支えになると思います。

平成18年6月 がん対策基本法

平成19年6月 国のがん対策推進計画

平成20年3月 鹿児島県がん対策推進計画



平成22年度から「いのちの授業」を  
鹿児島県では実施してきた

がん教育の  
文言が入る

平成24年6月 国のがん対策推進計画

平成25年3月 鹿児島県がん対策推進計画

## 日本学校保健会

# 「がんの教育に関する検討委員会 報告書」

### 「がん教育」の目標

1) がんに関して正しく理解できるようにする

がんが身近な病気であることや、がんの予防、早期発見・検診について関心を持ち、正しい知識を身に付け、適切な対処について理解できるようにする。

2) いのちの大切さについて考える態度を育成する

がんについて学ぶことや、がんに向き合う人々を通じて、自他のいのちの大切さを知り、自己のあり方や生き方を考える態度を育成する。

がんの教育に関する検討委員会 報告書

平成26年2月

はじめに>

近年の社会環境や疾病構造の変化等を踏まえ、また、国全体のがん対策の取組の中で、児童生徒への「がん教育」についての議論が高まっており、既に一部自治体ではがんの教育が始まっている。本委員会では、現行の学習指導要領も踏まえつつ、がんについて、「健康と命の大切さについて学び、自らの健康を適切に管理し、がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい認識を持つ」という観点から検討を行った。また議論を進める中、「いのちの大切さを育む、がん教育」という視点が基本であるとの認識が共有された。

#### 1 「がん教育」に関する現状の整理

(1) 現時点の学習指導要領における「がん」に関する部分の整理  
学校におけるがんに関する教育については、現在、学習指導要領とその解説において、以下のとおり位置付けられている。

① 小学校〔第5学年及び第6学年〕  
教科：体育（保健領域）

【学習指導要領抜粋】

6 保健

○ 病気の予防について理解できるようにする。

○ 生活習慣病など生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には、栄養の偏りがない食事をとること、口腔の衛生を保つことなど、望ましい生活習慣を身に付ける必要があること。

○ 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となること。

【学習指導要領解説の抜粋】

○ 生活行動がかわって起こる病気の予防

生活行動がかわって起こる病気として、心臓や脳の血管が硬くなったたりつまったりする病気、むし歯や歯ぐきの病気などを取り上げ、その予防には、糖分、脂質分、塩分などを摂りすぎる偏った食事や間食を避けたり、口腔の衛生を保つたりするなど、健康によい生活習慣を身に付ける必要があることを理解できるようにする。

## ○モデル事業実施道府県・指定都市

北海道、茨城県、群馬県、千葉県、神奈川県、富山県、長野県、静岡県、滋賀県、大阪府、奈良県、岡山県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、**鹿児島県**、川崎市、神戸市、福岡市(21か所)



目指せ！  
6年生  
必修授業！

## モデル事業・鹿児島県

### ●鹿児島県教育委員会

- ・がん教育検討委員会設置
- ・2市の取りまとめ

保護者にも  
がん教育

### ●鹿児島市

- ・がん教育検討委員会設置
- ・南小学校
- ・伊敷中学校授業

小中学校  
一貫教育

### ●薩摩川内市

- ・がん教育検討委員会設置
- ・隈之城小学校
- ・川内南中学校授業



学校の先生と、  
外部講師の共働での授業

## いのちの授業で伝えたいこと

- ①がんの知識の向上
- ②がん患者への理解を促進すること
- ③身内を亡くしている子どもたちへのケア
- ④命の大切さ、周りへの感謝を伝えること
- ⑤親や教師への啓発



## 配慮が必要な場合

- 小児がんの当事者、小児がんの既往のある児童生徒。
- 家族にがん患者がいる児童生徒や、家族をがんで亡くした児童生徒。
- クラスにがん患者や、がんの既往のある児童生徒がいる場合。
- 生活習慣が主な原因とならないがんもあること(小児がん、肝がんなど)。特に、これらのがん患者が身近にいる場合。

# 授業内容について

## 必ず教室単位で

## いつもの教室にて授業



### 前半

#### 「がんの知識」

子どもたちの  
事前質問に答えながら  
体験や、がんの知識  
について伝える



### 後半

#### 「いのちのメッセージ」

亡くなったがん患者の  
生ききった  
エピソードをスライドを  
使ってお話

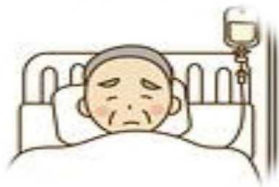




# 子どもたちが持っている 「がん」のイメージ

## 事前

- ・副作用があって痛い
- ・こわくて恐ろしい
- ・苦しい、髪の毛がない、
- ・治る率が低い
- ・転移する、早死にしそう
- ・生活が不自由になる、
- ・とても疲れている



## 事後

- ・こわさが少なくなった
- ・早く治療すれば治る
- ・治らない人も治る人もいる
- ・つらい治療、自覚症状がない
- ・どんな人でもかかる可能性がある



# 子どもたちが持っている 「がん患者」のイメージ

## 事前

- ・たばこを吸っていた人
- ・毎日がんと闘っている
- ・暗いかんじ、寝たきり
- ・かわいそうな人
- ・食事もうろくに出来ない
- ・ほぼ毎日病院で入院
- ・偏った食生活をしてきた



## 事後

- ・どんなことでも乗り越えられる前向きな人
- ・命を大切にしている人
- ・がんになっても生きる希望をもっている
- ・みんなと同じ人間



# 2014年度の授業担当者

園田順子



野田真記子



高橋真由美



石窪てるみ



堂菌いずみ



福田京子



三好綾



松崎世知子



## 心に残る授業を

なるべく一人一人と  
目を合わせ、名前を呼ぶ



---

# 「講演会」ではなく 「授業」である



---

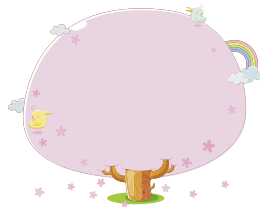
主役は「私」ではなく  
「子どもたち」であることを  
忘れないように



誕生日を病室のベッドの上で迎えました。  
不安で悲しくて涙がでました。  
こんな大人でも涙が出るんです。  
生きていけるのかな  
そんなことを思いました。



かみづるさんの  
いのちの授業



「がん」になって、ぼくのような  
患者さんたちと話をする  
「がん患者サロン」という場所に  
出会いました

ぼくはそこで初めて  
素直に「がん」になって  
怖かったこと、悲しかったこと  
をお話することができました



ぼくは、かみづるまさみと言います。

楽しく暮らしていましたが、  
ある日、「がん」だと言われました。



がんだと分かって1年が経ちました  
そのころ、また体の中に  
「がん」ができ「再発」しました

再発したけれど人生が  
終わるわけではありませんでした



ぼくは、胃がんという病気になり  
胃を全部取る手術をしました



テレビをつけると  
悲しいニュースばかりが  
飛び込んできます

「いのちがもったいない」  
そんなことを思いました



いつでも前向きに  
限りある命を自分らしく  
心おきなく  
生きていきたい

ぼくの新しい目標ができました。



仲間たちと小学校に行って  
「いのちの授業」を  
させてもらうようになりました

きらきらした目の子どもたちに  
伝えたいことが  
たくさんありました



「今度の誕生日には  
富士山に登りたいなあ」  
友達に相談しました。

友達は僕をサポートしてくれて  
山頂で誕生日を迎えました。

山の上で飲むビールは  
美味しかった！



あなたが「今、生きていること」は  
すごいことなんです。

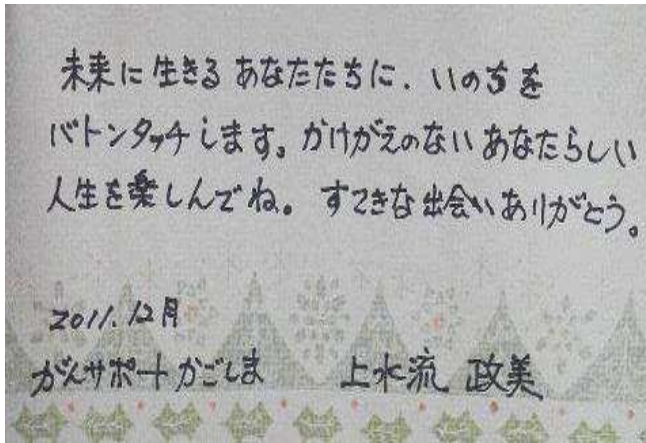
普通に暮らせることが  
幸せなんです。



ひとりで  
クロアチアという国にも  
行ってきました

がんになっても、  
まだまだ見たいものがありました  
出会いたい人がいました





あなたの周りにいる人たちが  
あなたが「生きる」ことを  
助けてくれます。

どうか、あなたのそばにいる人を  
大切にしてください。



あなたは、あなたのままでいいんだよ。  
生きているだけで、金メダルです。



ぼくはいなくなるかも  
しれないけれど  
あなたはこれから  
生きていきます

だからいつか苦しいとき  
こんなおじさんもいたと  
思い出してほしい

